

広尾町まちづくりアンケート 結果報告書

概要版

調査の目的

本町では、住みやすく、魅力的で活気のあるまちづくりをしていくために、令和3年度より10年間の計画である「第6次広尾町まちづくり推進総合計画」に基づき、まちのめざす将来像「海・山・川が織りなす、希望が灯るサンタランド・ひろお」の実現に向けて様々な取組を進めてきました。

本調査は、令和8年度から始まる後期5年間の計画見直しにあたって、この計画策定のコンセプトである町民の皆さんと行政の「協働」作業を基本とし、実効性のある計画となるよう、町民の皆様からのご意見をうかがうため実施したものです。

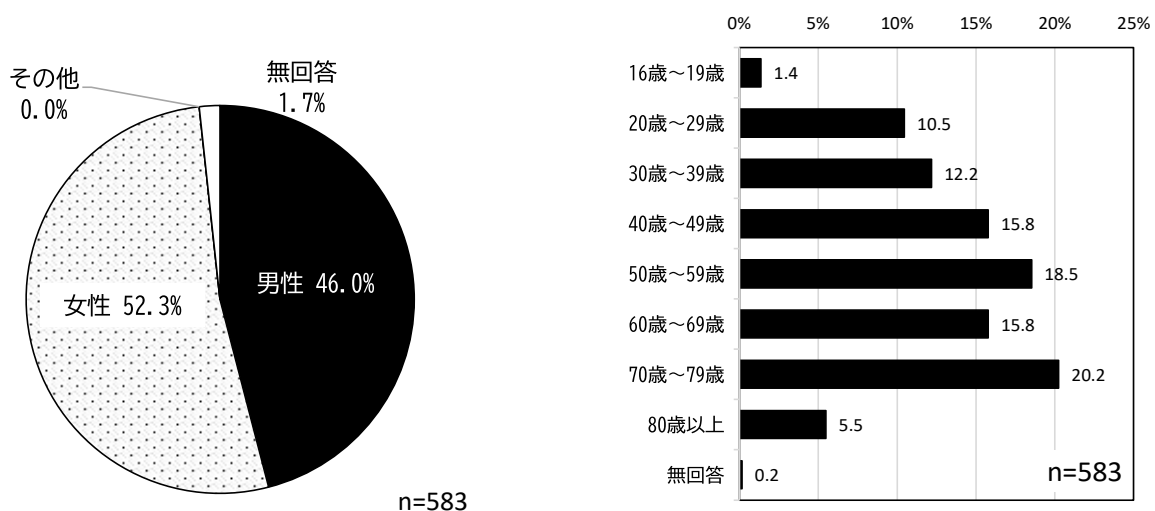
調査の概要

- 調査対象者：町内に居住する満16歳以上の町民の方から無作為に抽出した1,395人
- 調査方法：郵送配布・郵送回収及びWEB回答
- 調査期間：令和6年5月28日～6月19日

配布・回収状況	発送数	郵送回答数	WEB回答数	合計回答数	有効回答率
	1,395票	124票	459票	583票	41.8%

グラフの留意点：原則として回答者の構成比（百分率）で表現し、「n」は構成比算出の母数を示しています。回答者数を100%として小数第2位以下を四捨五入し、小数第1位までを表記します。このため、すべての割合の合計が100%にならないことがあります。複数回答では、すべての割合の合計が100%を超えることがあります。

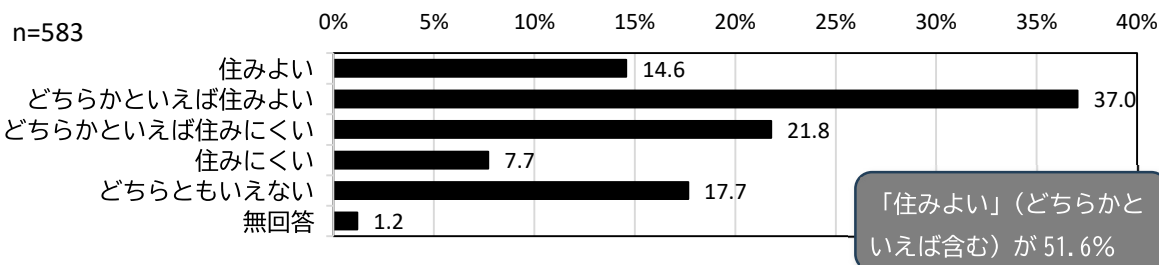
回答者の性別・年齢



広尾町のまちづくりなどについて

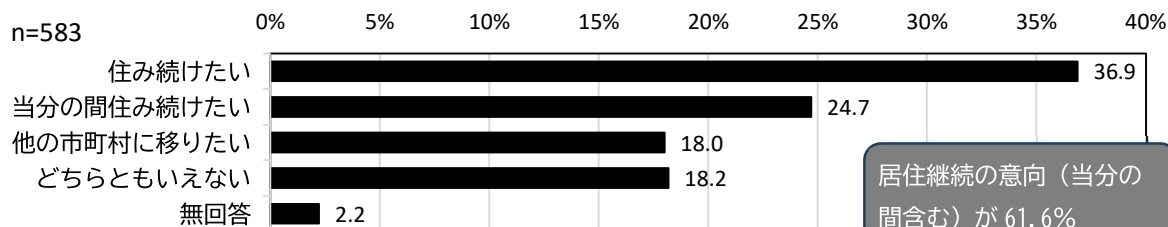
広尾町はすみよいまちだと思うか

「どちらかといえばすみよい」が37.0%で最も多く、次いで「どちらかといえば住みにくい」21.8%、「どちらともいえない」17.7%、「すみよい」14.6%、「住みにくい」7.7%となっています。



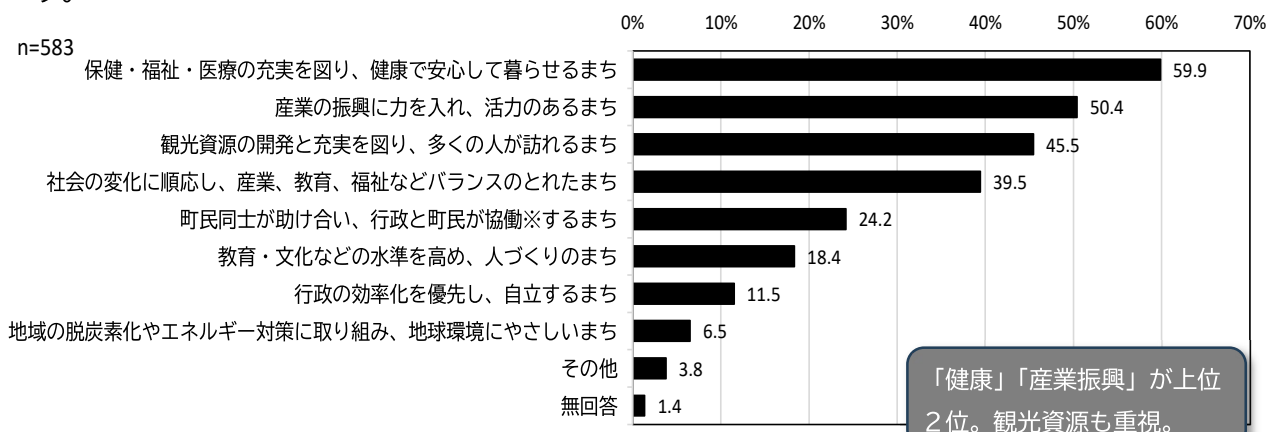
今後も広尾町に住み続けたいと思うか

「住み続けたい」が36.9%で最も多く、次いで「当分の間住み続けたい」24.7%、「どちらともいえない」18.2%、「他の市町村に移りたい」18.0%となっています。



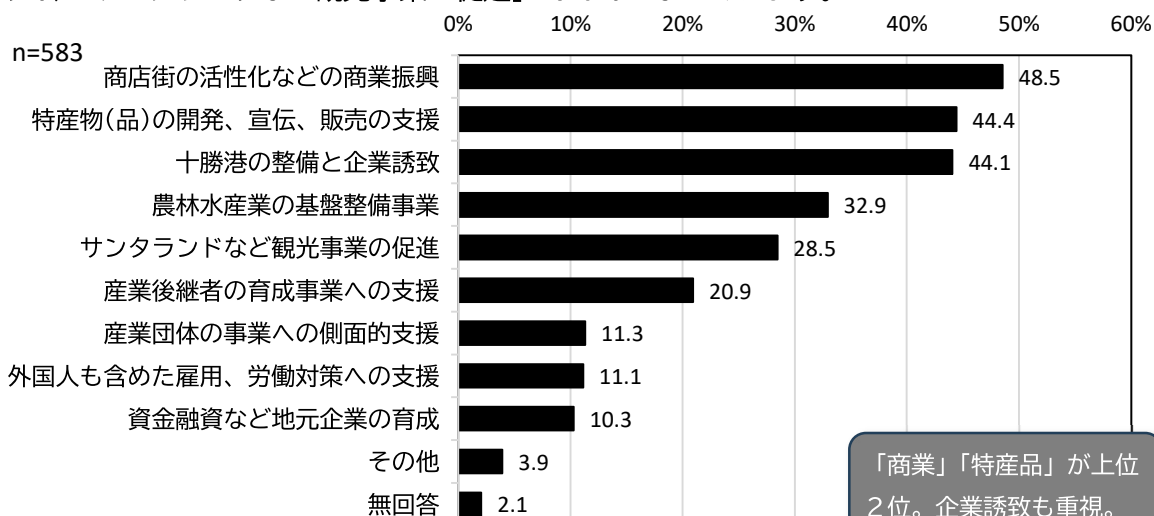
広尾町の将来に望むこと【〇は3つまで】

「保健・福祉・医療の充実を図り、健康で安心して暮らせるまち」が59.9%で最も多く、次いで「産業の振興に力を入れ、活力のあるまち」50.4%、「観光資源の開発と充実を図り、多くの人が訪れるまち」45.5%、「社会の変化に順応し、産業、教育、福祉などバランスのとれたまち」39.5%、「町民同士が助け合い、行政と町民が協働※するまち」24.2%となっています。



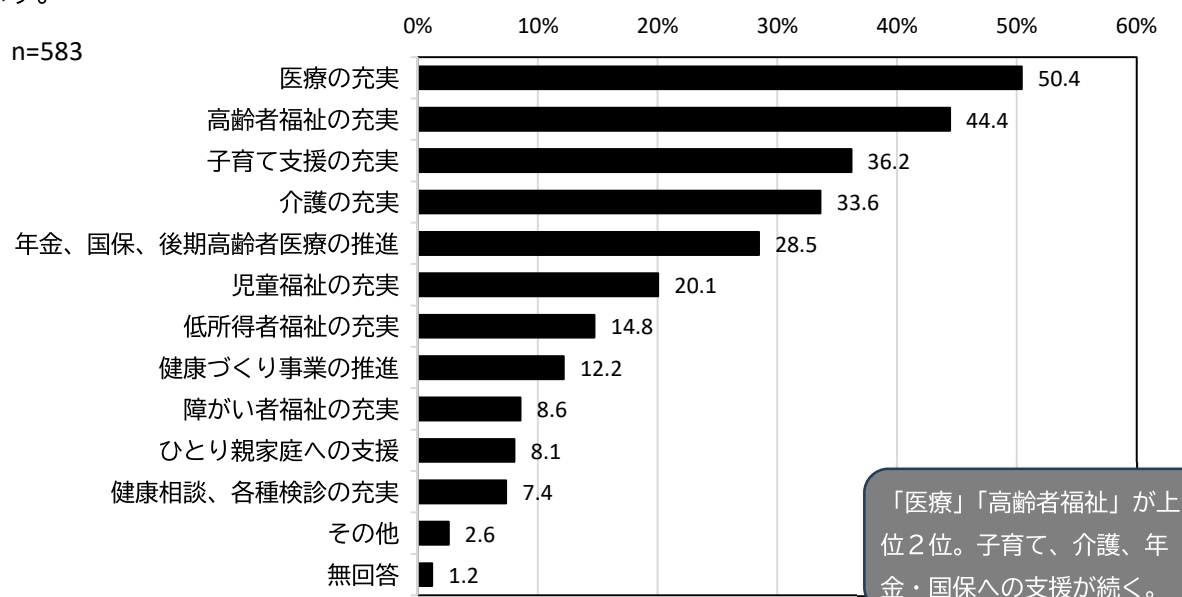
今後の「産業振興」について大切だと思うこと【〇は3つまで】

「商店街の活性化などの商業振興」が48.5%で最も多く、次いで「特産物(品)の開発、宣伝、販売の支援」44.4%、「十勝港の整備と企業誘致」44.1%、「農林水産業の基盤整備事業」32.9%、「サントラランドなど観光事業の促進」28.5%となっています。



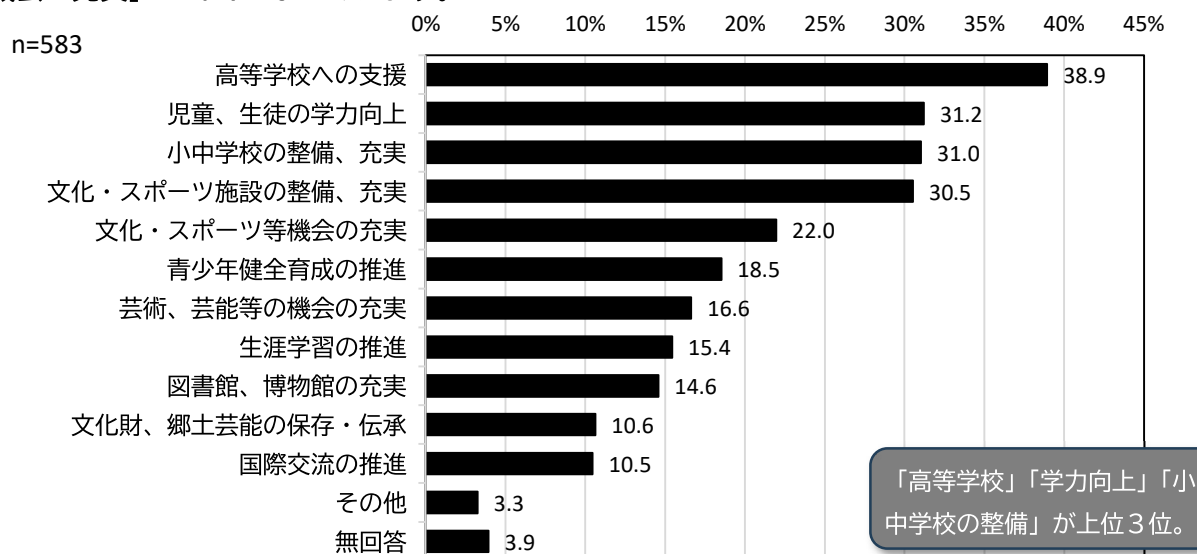
今後の「保健・福祉・医療」について大切だと思うこと【〇は3つまで】

「医療の充実」が50.4%で最も多く、次いで「高齢者福祉の充実」44.4%、「子育て支援の充実」36.2%、「介護の充実」33.6%、「年金、国保、後期高齢者医療の推進」28.5%となっています。



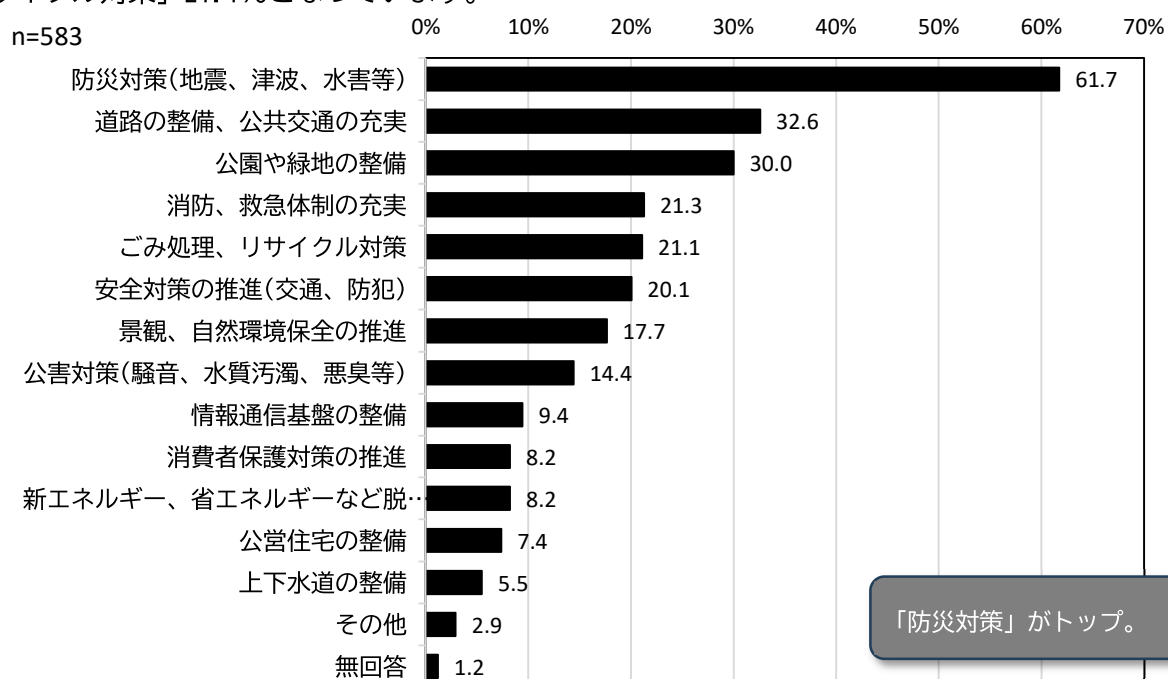
今後の「教育・文化」について大切だと思うこと【〇は3つまで】

「高等学校への支援」が38.9%で最も多く、次いで「児童、生徒の学力向上」31.2%、「小中学校の整備、充実」31.0%、「文化・スポーツ施設の整備、充実」30.5%、「文化・スポーツ等機会の充実」22.0%となっています。



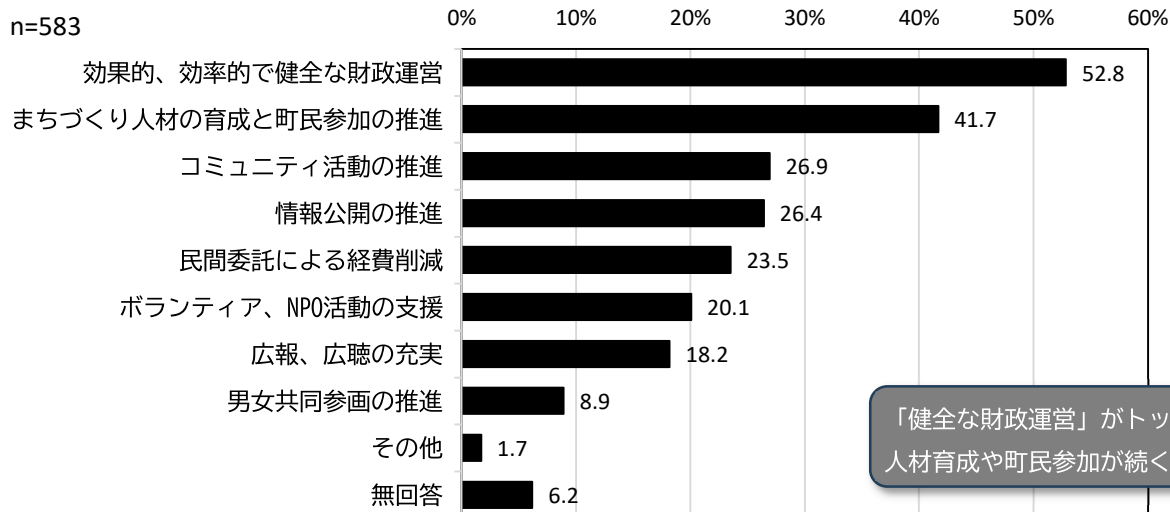
今後の「安全・安心」について大切だと思うこと【〇は3つまで】

「防災対策(地震、津波、水害等)」が61.7%で最も多く、次いで「道路の整備、公共交通の充実」32.6%、「公園や緑地の整備」30.0%、「消防、救急体制の充実」21.3%、「ごみ処理、リサイクル対策」21.1%となっています。



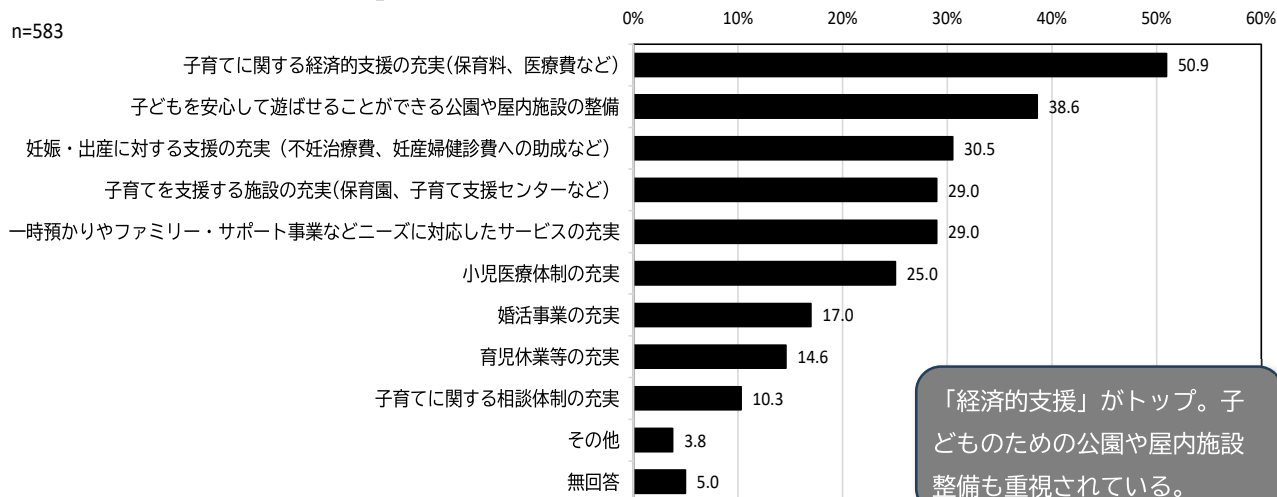
今後の「協働のまちづくり」について大切だと思うこと【〇は3つまで】

「効果的、効率的で健全な財政運営」が 52.8%で最も多く、次いで「まちづくり人材の育成と町民参加の推進」41.7%、「コミュニティ活動の推進」26.9%、「情報公開の推進」26.4%、「民間委託による経費削減」23.5%となっています。



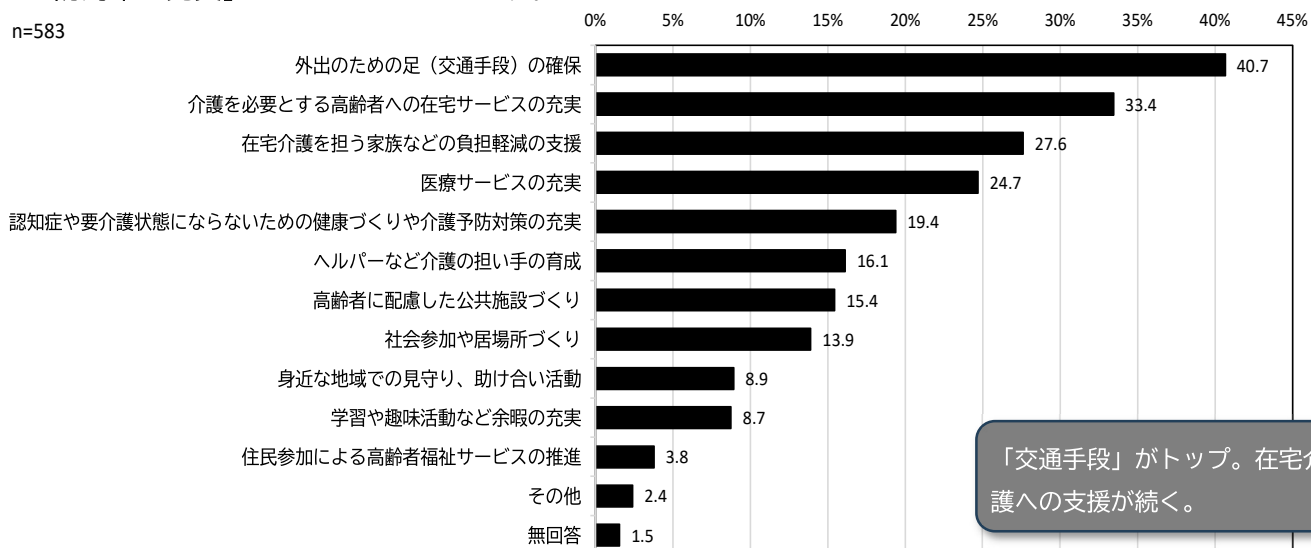
今後の「少子化対策」について大切だと思うこと【〇は3つまで】

「子育てに関する経済的支援の充実(保育料、医療費など)」が 50.9%で最も多く、次いで「子どもを安心して遊ばせることができる公園や屋内施設の整備」38.6%、「妊娠・出産に対する支援の充実(不妊治療費、妊産婦健診費への助成など)」30.5%、「子育てを支援する施設の充実(保育園、子育て支援センターなど)」29.0%、「一時預かりやファミリー・サポート事業などニーズに対応したサービスの充実」29.0%となっています。



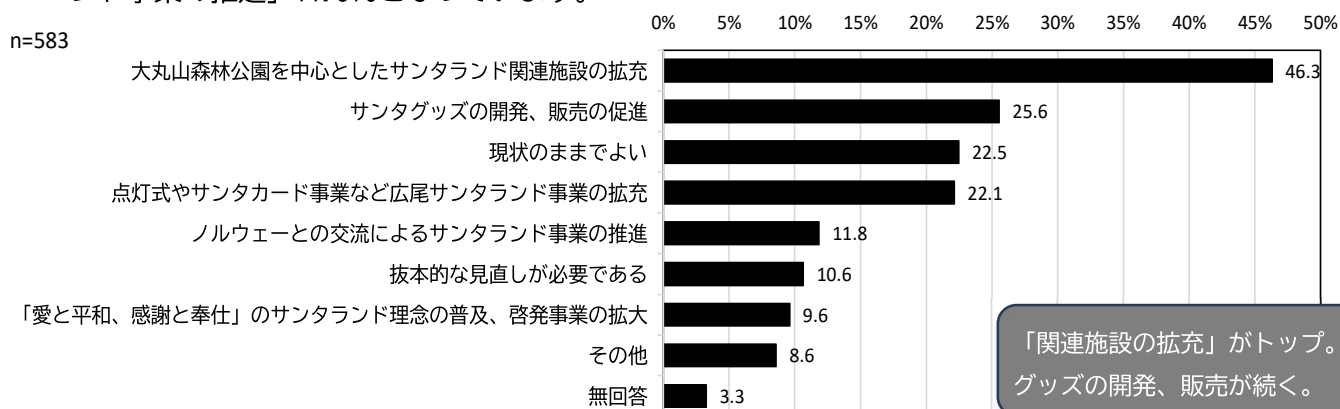
今後の「高齢社会」について大切だと思うこと【〇は2つまで】

「外出のための足（交通手段）の確保」が40.7%で最も多く、次いで「介護を必要とする高齢者への在宅サービスの充実」33.4%、「在宅介護を担う家族などの負担軽減の支援」27.6%、「医療サービスの充実」24.7%、「認知症や要介護状態にならないための健康づくりや介護予防対策の充実」19.4%となっています。



今後の「広尾サンタランドの取組」について大切だと思うこと【〇は2つまで】

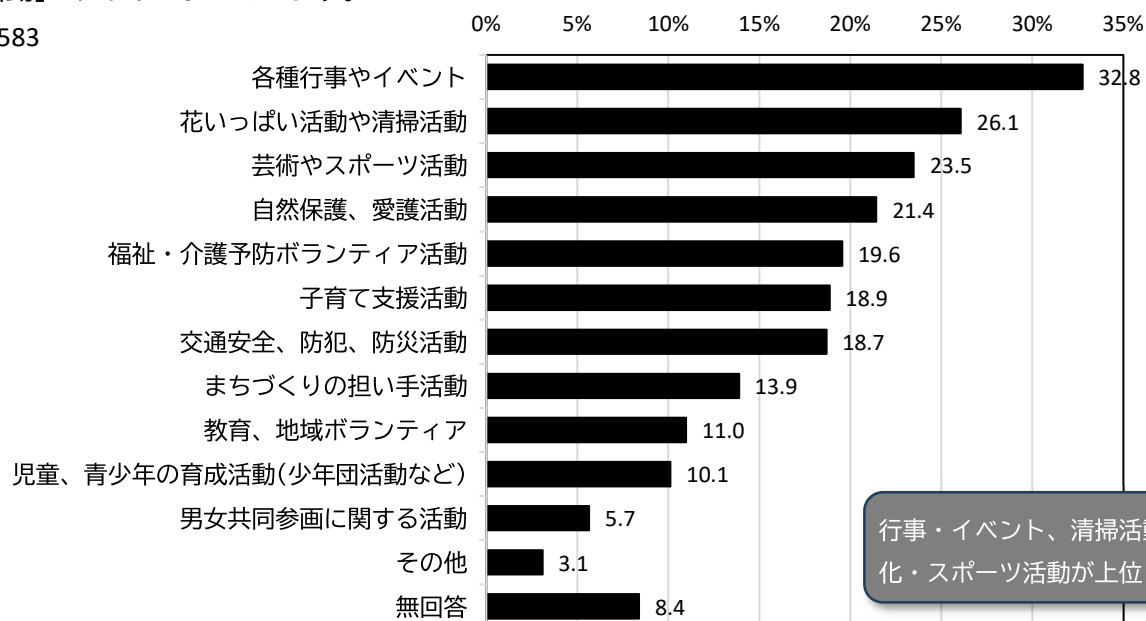
「大丸山森林公園を中心としたサンタランド関連施設の拡充」が46.3%で最も多く、次いで「サンタグッズの開発、販売の促進」25.6%、「現状のままでよい」22.5%、「点灯式やサンタカード事業など広尾サンタランド事業の拡充」22.1%、「ノルウェーとの交流によるサンタランド事業の推進」11.8%となっています。



参加してみたい、大切だと思う活動【〇は3つまで】

「各種行事やイベント」が32.8%で最も多く、次いで「花いっぱい活動や清掃活動」26.1%、「芸術やスポーツ活動」23.5%、「自然保護、愛護活動」21.4%、「福祉・介護予防ボランティア活動」19.6%となっています。

n=583

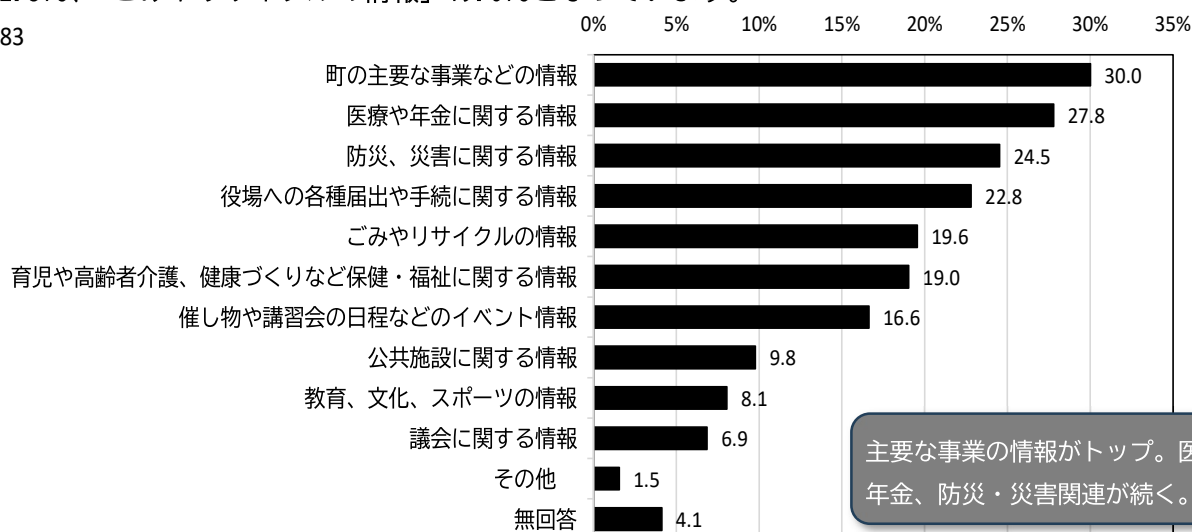


行事・イベント、清掃活動、文化・スポーツ活動が上位3位。

必要と思う情報について【〇は2つまで】

「町の主要な事業などの情報」が30.0%で最も多く、次いで「医療や年金に関する情報」27.8%、「防災、災害に関する情報」24.5%、「役場への各種届出や手続に関する情報」22.8%、「ごみやりサイクルの情報」19.6%となっています。

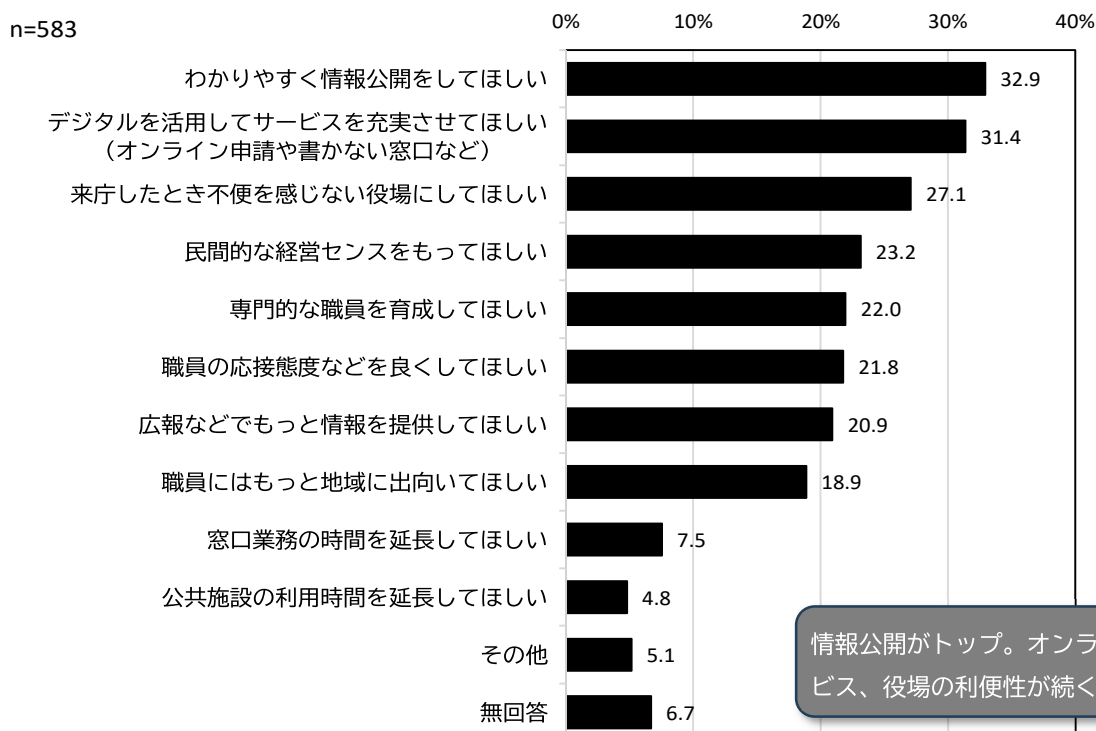
n=583



主要な事業の情報がトップ。医療・年金、防災・災害関連が続く。

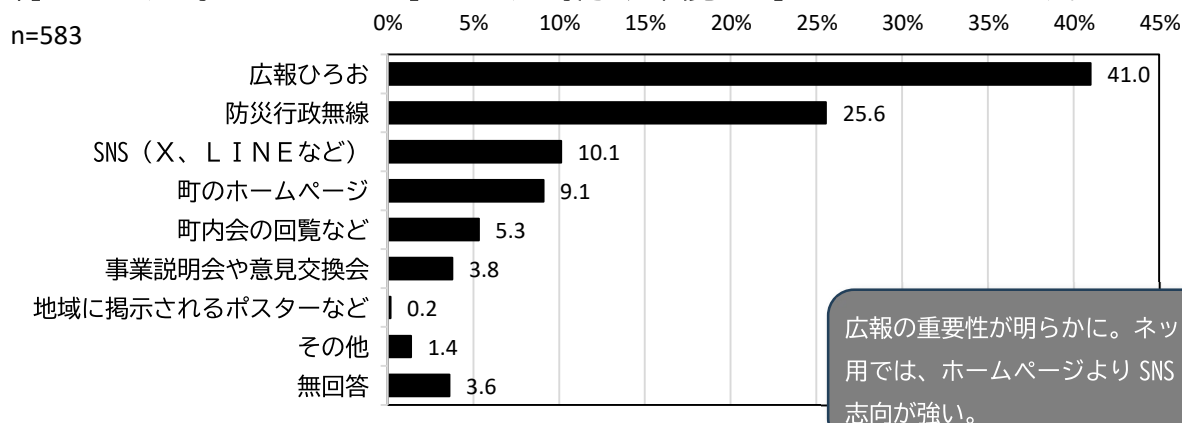
行政サービスの向上について【〇は3つまで】

「わかりやすく情報公開をしてほしい」が32.9%で最も多く、次いで「デジタルを活用してサービスを充実させてほしい（オンライン申請や書かない窓口など）」31.4%、「来庁したとき不便を感じない役場にしてほしい」27.1%、「民間的な経営センスをもってほしい」23.2%、「専門的な職員を育成してほしい」22.0%となっています。



町政や地域に関する情報を伝える方法として、重視（充実）すべきだと思うこと

「広報ひろお」が41.0%で最も多く、次いで「防災行政無線」25.6%、「SNS（X、LINEなど）」10.1%、「町のホームページ」9.1%、「町内会の回覧など」5.3%となっています。



令和6年7月

発行：広尾町 企画課 電話：01558-2-2111（代表）